

各 位

会 社 名 株式会社Eストアー
 代 表 者 代表取締役 石村 賢一
 コード番号 4304
 問い合わせ先 取締役 柳田 要一
 T E L 03-3595-1106

平成 25 年 3 月期業績と前年同期実績との差異に関するお知らせ

当社は、業績の予想を開示しておりませんが、平成 25 年 3 月期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）の業績が、前年同期の実績値に比較して重要な差異を生じることとなりましたので、大阪証券取引所の開示規則に基づき、下記のとおりお知らせいたします。

記

1 平成 25 年 3 月期業績と前年同期実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前年同期実績 (A) (平成 24 年 3 月期業績)	百万円 5,337	百万円 497	百万円 503	百万円 280	円 銭 6,601 30
今回発表実績 (B) (平成 25 年 3 月期業績)	5,962	644	659	389	9,165 28
増減額 (B - A)	625	147	155	109	—
増減率 (%)	11.7	29.5	30.9	38.8	—

(注) 平成 24 年 3 月期の連結子会社の損益影響は実質 9 ヶ月間となっております。これは、平成 24 年 3 月期第 1 四半期からの四半期連結財務諸表作成にあたり、連結子会社の連結基準日を前第 1 四半期連結累計期間の末日としているためです。

2 差異が生じた理由

前表(注)のとおり連結期間の違いに加え、当期は、EC 事業における自社販路の顧客店舗業績が順調に増大し、当社フロウ収益が伸張したことと、集客事業が順調に推移したことにより、売上高は前年同期に比べ 625 百万円（対前年同期実績 111.7%）の増加となっております。なお、連結期間を合わせた場合、売上高の実質的な増減率は 8% 程度の増加と試算しております。

また、利益面に関しては、前期は意図して人材関連投資を行い、減益の計画を出しておりましたが、当期はこれも吸収した結果、前々期並みの利益水準となり、営業利益は前年同期に比べ 147 百万円（対前年同期実績 129.5%）の増加、経常利益は前年同期に比べ 155 百万円（対前年同期実績 130.9%）の増加、当期純利益は前年同期に比べ 109 百万円（対前年同期実績 138.8%）の増加となりました。

以 上